



会員大会 愛知が優勝 少年大会も好成績

第 34 回東海ブロック会柔道大会
第 12 回柔整師杯東海少年柔道選手権大会
第 5 回東海少年柔道形競技会

7 月 26 日 (日)、静岡県浜松市浜北総合体育館において、第 12 回柔整師杯東海少年柔道選手権大会・第 5 回東海少年柔道形競技会・第 34 回日整東海ブロック会柔道大会が開催され、それぞれの大会で愛知県が優秀な成績を収めた。

* * * * *

午前 10 時 30 分からの開会式で、森川伸治・新大会会長 (東海ブロック会会長) は、全大会の各県選手、父兄、大会関係者、来賓に謝意を述べたあと、少年大会に向けて「日頃の練習の成果を十二分に発揮し、悔いの残らない試合をしていただきたい。柔道の基本である礼法をしっかりと守り、最後までケガのないよう、堂々と戦っていただきたい。また、本日は猛暑日であるため、熱中症にも気をつけ水分を補給し体調管理に努めてほしい」と挨拶した。

選手宣誓のあと、東海 4 県の小学 4 年生から 6 年生の男女合わせて 96 名が、学年別・男女別のトーナメント戦の戦いに臨んだ。愛知県からは、4 月 12 日の第 24 回 (公社) 愛知県柔道整復師少年少女柔道大会で入賞した 24 名が大石 康監督のもと参加した。熱い戦いの結果、本県は 6 部門中、4 年男子・5 年男女・6 年男子の 4 部門で優勝。特に 5 年男子と 6 年男子では、優勝から 3 位までを独占し、優秀な成績を収めた。



- 4 年男子 優勝 富田猛瑠 (東海少年柔道)
- 5 年男子 優勝 竹市裕亮 (羽田野) 2 位 三並壮太 (大石) 3 位 山本 真 (大石)
- 5 年女子 優勝 大場桜萌 (岡崎市柔道会東レ)
- 6 年男子 優勝 谷 駿太 (小牧味岡) 2 位 菊池駿星 (大石) 3 位 山本悠人 (羽田野)
- 6 年女子 2 位 佐藤 奏美 (東海少年柔道) 3 位 小島 早代伽 (安城柔道クラブ)



Welcome!! 新入会員

氏名	遠藤 紘介	市川 幸二
生年月日	S18.7.8	S46.10.2
支部	豊橋	岡崎
出身校	中部柔整	米田柔整
段位	五段	参段
趣味	柔道	ツーリング



遠藤会員



市川会員

ツーリング仲間と幸田サーキットへ行った時の 1 枚→

少年大会後の午後 12 時 30 分からは、1 試合場のみを使って三重・岐阜・静岡・愛知の順に形競技会が 1 組ごとに行われた。6 月 7 日の愛知の形競技会で優勝した半田支部森 正仁監督率いる萩田 兼市君 [取] と石原 涼葉さん [受] チームが見事優勝し、3 位の静岡県代表とともに、10 月 12 日 (月・祝) の日整大会に東海東部代表として出場する。また東海西部からは、準優勝の三重県が代表として出場する。

午後 1 時 50 分からの東海ブロック会柔道大会では、前回準優勝した愛知県チームは、監督・春日井 和幸、大将・石田 雅明 (七段)、副将・竹上 勝 (五段)、中堅・石黒 貴彦 (四段)、次鋒・浅井 友哉 (参段)、先鋒・岡崎 高章 (参段) で臨み、他 3 県と団体リーグ戦を戦った。



初戦の岐阜とは 1-1 で引き分けたが、2 戦目の静岡では 2-2 の内容勝ちを収めた。三重と静岡が 1 勝 1 敗、愛知が 1 勝 1 分、岐阜が 1 敗 1 分と、岐阜を除く 3 県はいずれも 1 勝とし、最終戦で勝てば優勝という白熱の戦いの中、愛知は三重と対戦。先鋒の岡崎選手が相手の指導 2 から内容勝ちし勝ちムードが高まる中、浅井選手の肩車、竹上選手の払腰、石田選手の出足払い有効からの上四方固めで 4-0 と快勝。内容差により静岡を上回り、愛知が 2 年ぶり 17 回目の優勝を勝ち取った。

優勝 愛知 準優勝 静岡 第 3 位 三重 第 4 位 岐阜

全大会の講評として安齋悦雄・静岡県柔道協会名誉会長は、「少年少女の健全な育成のために、これからもご尽力賜りたい」と述べた。来年、三重県サンアリーナでの開催が告知されて、午後 3 時 20 分滞りなく閉会した。

マスターズハンドボール大会 救護・ケア

報告 事業部：小林弘治・井上哲三



7 月 31 日 (金) ~ 8 月 2 日 (日)、平成 27 年度・第 23 回全日本マスターズハンドボール大会が、豊田市総合体育館 (スカイホール) をメイン会場とし、市内 5 か所の体育館などで開催された。

本会会員 9 名と勤務柔整師 11 名が各会場に分かれて、8 月 1 日 (午前 7 時半集合 / 午後 6 時解散)・2 日 (午前 8 時 ~ 午後 2 時解散) の二日間にわたり、82 チーム約 940 選手中、のべ 230 人に対して救護・ケア活動を行なった。

アキレス腱断裂 3 名、前腕骨骨折 1 名、鼻骨骨折 (疑) など重傷者や指部損傷の処置も行なったが、ケガ予防のため事前にストレッチ・テーピングを施した選手の中からケガ人が出なかったのは大変有意深いことであった。試合後選手からは、「事前にテーピングしてもらい安心してプレーできた」と感謝の言葉もたくさん頂いた。またアキレス腱断裂では、救急搬送先の病院の先生から、「適切な処置がされていきました」との連絡も頂き、関係者にとって大いに励みになった。

アイバンク募金 61,209 円

支部長の施術所を中心に行なっているアイバンク募金を、7 月の支部長会にて集金した結果、総額 61,109 円が集まりました。ご協力ありがとうございました。

災害通信訓練に参加



今年も 8 月 16 日 (日) 午前 8 時 20 分集合、9 時より愛知県赤十字無線通信訓練に本会災害無線連絡会から小林弘治・田島正博・竹内 康・平岩治郎・浅野壽康の 5 会員が参加しました。

会館駐車場に仮設のアンテナと無線機を設置、発電機を使用し、通信に成功しました。

(無線委員長・浅野壽康)